別記様式

担当課	生涯学習課

会議の名称	第２回　鴻巣市社会教育委員会議
開催日	令和８年９月２９日（火）
開催時間	午前９時５５分　開会　・　午前１１時３０分　閉会
開催場所	鴻巣市役所本庁舎３０３会議室
議長(委員長・会長) 氏名	委員長　清水　良江
出席者(委員)氏名 (出席者数)	清水良江　池澤貴勇　坂本愛子　瀬山良一　森田文江 江原浩昭　藤村郁夫　渡邉惠子　間中由利子　竹内茂雄 鈴木定昭　峯岸幸子　森田博子 （１３名）
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	小川はるみ （１名）
事務局職員職氏名	生涯学習課課長　清水健紀 生涯学習課主幹　鈴木優子 生涯学習課主事　中田彩月
傍聴の可否 (傍聴者数)	可　（０名）

会議の内容	１　開会 ２　あいさつ ３　議題 鴻巣市社会教育委員会議規程の一部改正(案)について ４　報告 生涯学習課の事業について ５　その他 ６　閉会
	(決定事項) ・鴻巣市社会教育委員会議規程について、会議回数を「年４回」から「年４回以内」に変更することを提案し、承認された。 (質問事項) ・鴻巣市市民大学講座「こうのとりアカデミー」について、講義内容の決定方法及び受講者のリピーター率はどうか。 →講義内容については、生涯学習推進実行委員から事前に推薦を受け、会議で協議した上で決定している。また、今年度の市民大学講座の受講者のうち、約７割がリピーター。 ・鴻巣市市民大学講座「こうのとりアカデミー」について、講師への講師料又は謝礼の支給はあるか。 →講師料ではなく、謝礼を支給している。

	・日本語学校に通う外国人が増えていることを踏まえ、生涯学習事業において何らかの対応を行う予定があるか。 →「二十歳のつどい」の通知について、今年度から多言語での案内を掲載する予定であり、まずは英語で対応する。 →併せて、ＱＲコードを掲載し、多言語の案内に誘導する案が出た。 ・「二十歳のつどい」の対象者の要件、外国籍の対象者の参加率及び今後の参加促進に向けた取組について伺いたい。 →対象者は、市内在住で平成１８年４月２日から平成１９年４月１日までに生まれた方であり、外国籍の方も含まれる。外国籍の対象者の参加率は例年低い状況にあるが、対象となる方にはできる限り参加してもらいたいと考えており、今後も参加を促していく。 ・生涯学習課として推していきたい事業はあるか。 →全て推していきたい事業ではあるが、特に体験等を設けている事業については、生涯学習のきっかけづくりになるため、力を入れていきたい。 ・須田剋太展について市民参加型のイベントに変更したらどうか。作文、コンクール、絵を真似て描く等表彰もあるようなイベントを実施するなど市のイベントとして、定着できないか。 →要検討。 ・ＰＴＡの家庭教育学級の内容はどのように決めているのか。 →テーマについては、ＰＴＡで決めている。 ・人権教育指導者養成講座の受講後、受講生は指導者として講義等実施しているのか。 →講義等しているのかは、不明。題名が指導者養成講座となっているが、本質は、学びや理解を深めるための場で、関係者が参加している。 ・生涯学習フェスティバルの参加団体が減少しているが、前年と大きく変更した点はあるか。 →大きく変更した点は特にない。前回が募集に対して、申込みが多かったため、今年度については、通常通り。
配布資料	・次第 ・第２回社会教育委員会議資料 ・令和８年度後期分鴻巣市生涯学習ガイド ・須田剋太展チラシ

注　会議の内容の欄は、主な意見や質疑内容を交えて概要を記入し、記入事項が多い場合は、別紙に記入するものとする。